

種類・回数		標準接種年齢	令和7年度の接種案内の対象者
五種混合	第1期初回（3回）	生後2か月～7か月	標準接種年齢になりましたら、なるべく早く接種を開始してください。予診票は「こども健康手帳」に綴られています。
	第1期追加（1回）	初回（3回）終了後6～18か月の間隔で	
小児用肺炎球菌	初回（3回）	生後2か月～7か月	
	追加（1回）	生後12か月～15か月	
B型肝炎	初回（2回）	生後2か月～9か月に至るまで	
	追加（1回）		
ロタウイルス	1価（2回）	初回接種は生後2ヶ月～14週6日までに接種	
	5価（3回）		
BCG	1回	生後5か月～8か月	
水痘	1回目（1回）	生後12か月～15か月	
	2回目（1回）	1回目終了後6か月～12か月後	
麻しん風しん混合（MR）	第1期（1回）	1歳を迎えたら早めに	
	第2期（1回）	5歳（年長児）	平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれ
二種混合	1回	小学校6年生	平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ
日本脳炎	第1期初回（2回）	3歳～4歳	令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ（3歳になったら）
	第1期追加（1回）	4歳～5歳	令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ（4歳になったら）
	第2期（1回）	小学校3年生	平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ（9歳になったら）
	特例措置	高校3年生相当（20歳未満まで接種可）	1期～2期の不足分を公費（全額無料）で接種できます。
子宮頸がん（定期）	計2～3回 開始年齢、ワクチンの種類で異なります。	小学6年生～高校1年生相当女子（高校1年生相当まで可）	平成21年4月2日～平成26年4月1日生まれの女性
子宮頸がん（キャッチアップ等の条件付き延長）	1～2回（不足分）	平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの子	平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの子宮頸がん定期接種を完了していない女性であって、令和4年4月1日から令和7年3月31日までの期間中にHPVワクチンを1回以上接種した方